

アンケート()にお書きください。回答不能な場合は空白で結構です。

定義：1次検診とは最初に学校で行う心電図検診をいいます。2次検診とは1次検診のあと心電図あるいは聴診で異常を指摘された生徒を専門医が学校に出向いたりあるいは生徒を学校や公民館などの施設に集めて検査することをいいます。3次検診とは精密検査医療機関に生徒がいった検査されるのをいいます。たとえば、2次がなく学校の心電図検査で異常を指摘されて直接精密検査医療機関で精査を受けた場合は、3次としてください。

1：所属都道府県名及び市町村 () 県 () 市 町 村

2：所属医療機関 ()

3：お名前 ()

4：連絡先：電話、FAX, メールアドレスなんでも結構です。

()

5：質問事項()内に番号あるいはご意見を記入ください。

- a) 心臓検診の施行範囲は、市町村単位 県単位 その他 ()
- b) 心臓検診の実施主体あるいは委託先はどこでしょうか(複数回答可能) 都道府県医師会 地区医師会 民間検査センター 病院 その他 ()
- c) 1次検診の集計結果は、都道府県で集計 市町村で集計 集計されているか不明 その他 ()
- d) 3次検診の集計結果は、都道府県市町村に報告され集計しチェックされる。集計のみ 集計されているかは不明 その他 ()
- e) 1次検診で心電図を施行してるのは(複数回答可能) 小学1年 小学4年 中学1年 高校1年 運動クラブ参加全員 その他 ()
- f) 心電図検診受診率はおおよそ何%ですか(心電図受診生徒/在籍生徒×100、市、町、県など単位はいずれでもよい) 小学校1年() 中学1年() 高校1年()
- g) そのうち要精密検査とされた生徒は何%ですか(要精密検査生徒/心電図受診生徒×100 市、町、県など単位はいずれでもよい) 小学校1年() 中学1年() 高校1年()
- h) A~E 以上の管理は何人ですか(市、町、県など単位はいずれでもよい) 小学校1年() 中学1年() 高校1年()
- i) 市、町、県など単位の母集団(1学年のおおよその在籍生徒数) 小学校1年() 中学1年() 高校1年()
- j) 1次検診の心電図や心音図はだれが検査していますか? 検診業者 医師会など その他 ()
- k) 1次検診の心電図判定医はどなたですか?(複数回答可能) 小児循環器専門医 循環器内科専門医 一般小児科医 一般内科医 その他 ()

- l) 1次検診の検査項目は？ 心電図のみ 心電図+心音図 心電図+心エコー
その他 ()
- m) 1次検診の心電図は 6チャンネル同時記録(胸部誘導 V1~V6 が同時に検査できる) 12誘導でしょうか。 3チャンネル同時記録(V1~V3 が同時に検査できる) 12誘導でしょうか、 省略4誘導でしょうか？ その他 ()
- n) 上記 m の質問で心電計が学年ごとに違う場合お答えください(m の をいれてください)。 1:小学校1年() 2:中学校1年() 3:高校1年 ()
- o) 心電図の判定につきお聞きします。 自動解析装置の心電計を利用していますか
自動解析装置のない心電計を利用している。 その他 ()
- p) 自動解析装置の心電計を利用している場合、判定は 解析装置の判定のみで判断し生徒を指導している。 医師のオーバーリードがある。 その他 ()
- q) 1次検診での生徒の負担は、 無料 1000円以下 1000~2000円 2000~3000円 3000円以上 ()
- r) 1次検診の心電図での結果は、 県の心電図判定基準で決めている 小児循環器学会の基準で判定している。 特に判定基準は決めていない。 その他 ()
- s) 2次検診を行っている地区の方にお聞きします。 2次検診はの検査は、 聴診のみ 聴診+胸部レントゲン 聴診+運動負荷心電図 聴診+心エコー その他 ()
- t) 3次検診は 1箇所にとまどめて精密検査している。 どこでもいいから精密検査医療機関を受診させている 特定の病院に行くことを指導している。 その他 ()
- u) 3次検診で精密検査医療機関が生徒にわたす管理表は、 3~4枚綴りで生徒の親、学校、医師会あるいは教育委員会に提出されている。 厚紙で作り毎年同じものをもたせ、過去の歴史がわかるようにしている。 その他 ()
- v) 3次検診でだされた管理表は、心電図判定責任者あるいは心電図判定委員会などで、 異常な管理があるか点検している。 点検していない。 その他 ()
- w) 点検していると答えられたかたに、異常な管理表を提出した医療機関に 管理表の診断根拠を質問している。 何もしていない。 その他 ()
- x) 管理表の問診表(学校心臓検診調査票)について、平成2年度学校保健会作成の調査票(1:心臓の異常 2:川崎病 3:リウマチ熱などの病気 4:動悸、けいれんなどの有無 5:突然死 6:運動など)を使用している。 2004年に日本小児循環器学会学校心臓検診研究委員会(馬場國蔵委員長)の調査票の改訂(日小循誌 20:50-51, 2004)を使用している。 その他 ()
- y) QT 延長の判定基準について、日本小児循環器学会の基準(Bazett で HR75 以上 0.5 以上、それ以下 0.45 以上 A 判定)を使用している。 Bazett 以外を使用している。 その他 ()

- z) Brugada 様心電図について、 診断基準 (Consensus Report) でおこなっている。
日本小児循環器学会の Brugada 委員会の診断基準でおこなっている。 特におこな
っていない。 その他 ()
- aa) 管理についてお聞きします (複数回答可)。 2002 年基礎心疾患を認めない管理基準を
用いている。 2002 年川崎病管理基準を用いている。 2002 年運動部活動、可と禁の
判定の目安を用いている。 その他 ()
- bb) 所属する市町村あるいは県単位で AED は学校にありますか? 複数回答可能) 全小
学校にある。 全中学校にある。 全高校にある。 その他 ()
- cc) そのほか何か問題があることをお書きください。
()

ご協力ありがとうございました。

ご質問などありましたら、下記までご連絡ください

医療法人湖明会たかはし小児科循環器科医院

理事長 高橋良明

〒520-0241 滋賀県大津市今堅田 2-8-21

医院電話 077-572-3982 医院 F A X 077-572-3934

24 時間予約専用電話 077-572-4117

URL: <http://www.takahashi-shounika.net/>

E-mail: komei-takahashi@muc.biglobe.ne.jp